

署名のいない手をもつと広げよう

「基金をとりくずして国保料引き下げを」
「市民の願いに背を向ける静岡市の市政」



署名到着数
4,568人分
(10月13日現在)

10月10日に、第2回国保運営協議会が開催され、平成

24年度決算と平成25年度予算についての審議が行われました。

平成24年度決算は、国保料の大幅値上げで26億円もの黒字（繰越金）です。そのうち17億円を基金に繰り入れていきます。市民代表の委員から4

1億円にもなっている基金の経過についての質問と

「基金を活用すれば国保料引き下げが可能」との提案がありましたが、静岡市は「基金は万が一に備え必要」との姿勢をくずしませんでした。ほんとうにゆるませません。

世論と運動の力で、「高すぎる国保料の引き下げ」を何としても実現させましょう。署名を急いで広げましょう。



■静岡市の国保世帯の所得の状況はどうでしょうか？

国保運営協議会に提出された資料で見ると、平成20年度は約145万円。5年後の平成25年度には、約118万円と26万8千円も減少しています。



■連動して国保料も低くなっているかと思いきや、平成25年度は、平成20年度よりも約2万1千円も高くなっています。

静岡市が、国保世帯の所得が減少しているもとでも、国保料の大幅値上げを行ったからです。

能力を超える国保料の負担で、いのちと暮らしが、かつてなくおびやかされています。

所得が減れば、国保料も減るはずなのに…!?

| | 国保料賦課対象額 (総所得から基礎控除を差し引いた金額) | | 静岡市の1世帯あたりの国保料 | |
|--------|---------------------------------|-----------|----------------|----------|
| | 1世帯あたり | 平成20年度対比 | 1世帯あたり | 平成20年度対比 |
| 平成20年度 | 1,450,035円 | 0円 | 161,422円 | 0円 |
| 平成21年度 | 1,377,898円 | △72,137円 | 160,551円 | △871円 |
| 平成22年度 | 1,261,114円 | △188,921円 | 158,082円 | △3,340円 |
| 平成23年度 | 1,198,561円 | △251,474円 | 155,897円 | △5,525円 |
| 平成24年度 | 1,183,223円 | △266,812円 | 185,142円 | 23,720円 |
| 平成25年度 | 1,181,934円 | △268,101円 | 182,812円 | 21,390円 |

国保料引下げ署名推進ニュース No.8

静岡市医療と福祉をよくする会 葵区田町5-90 電話 253-7275
清水・国保料を値下げさせる会 清水区青葉町9-11 電話351-2728
(署名用紙、推進ニュースのバックナンバーあります。上記までご連絡ください。)